

すべての人は医療を受ける権利があります

誰にでも払える国保料にしてください!

5大都市で
いちばん高い国保料

給料や年金が増えないのに、介護・医療の負担は増えるばかりです。地域では「国保料を安くしてほしい」「高すぎて払えない!」という声が噴出しています。市の1人当たり平均保険料はなんと90,729円、5年前と比べると2万円ほど高くなっています。保険料を納められないために、差し押さえが急増しています。(24件<2006年>→1,254件<2010年>)保険証を取り上げられ、病気になっても医者に行けない人も増えています。

政令市	2007年度	2010年度
名古屋市	76,262円	90,729円
横浜市	80,014円	86,541円
京都市	78,905円	82,336円
大阪市	73,357円	73,131円
神戸市	77,726円	86,042円

安心して介護が受けられるように

介護保険料を大幅に引き下げて!

介護保険は利用が増えれば国と市の負担が増えないかぎり保険料が上がるしくみになっています。制度が始まって3年ごとの見直しで保険料は大幅に引き上げられ負担が大変。

1人当たりの基準保険料	
2000年	2,870円
2009年	4,149円
2012年	来年は?

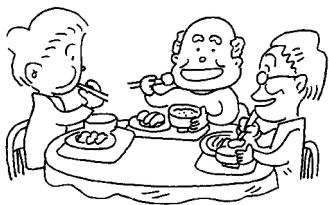
保険料・利用料の減免制度をつくって!

在宅介護サービス利用率は50%を割っており、利用者は月1万円を超えない範囲で利用し、「懐具合」で利用が制限されているのが実態です。減免制度は県内25市町が実施しています。制度を新設し必要なサービスが受けられるようにしていくことが必要です。

年々あがる保険料



要支援者が今までどおりサービスが受けられるように!



新たに自治体の判断で要支援者の家事補助など予防給付と配食や見守りなど生活支援を一体化することが設けられました。現在は「要支援1」「要支援2」になっても在宅サービスが利用できますが、新たな制度が導入されると、介護保険給付の現在のようなサービスが、受けられなくなるおそれがあります。

国保と介護の改善を求める10万人署名にご協力ください

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

(連絡先) 名古屋市北区柳原3丁目7-8 TEL052-961-1983 FAX052-971-4326